



# WTW-IPW967 太陽光充電Wi-Fi防犯カメラ

## 取扱説明書



株式会社 塚本無線

[www.wtw.jp](http://www.wtw.jp)

# WTW-IPW967は、太陽光電源だけで長時間動作可能なスマートWi-Fiカメラです。

- WTW-IPW967は、赤外線人感センサーの検知信号または専用アプリからのリモート操作で動作を開始します。平常時は低消費電力のスリープモードで待機しています。
- カメラの検知エリアに物体が映りこむと自動的にカメラが起動し、ユーザーにカメラ画像を送信して知らせます。
- 専用アプリを使用して、いつでもどこでもスマートフォンからカメラを起動し、ライブ映像を見ることができます。
- 起動後は自動的に録画を開始します。
- 夜間は内蔵された赤外線LEDライトで暗視撮影できます。
- 世界のほとんどの地域で、通常の日照時間で長時間動作を継続できます。

## 1 外観の説明

製品を使用する前に、この説明書の内容を最後までよく読み、説明に従って操作してください。



①	赤外線LEDライト	②	明るさセンサー	③	赤外線人感センサー
④	レンズ	⑤	アンテナ	⑥	太陽光発電パネル
⑦	Wi-Fiリセットボタン	⑧	充電ソケット	⑨	電源切替スイッチ
⑩	取付基台	⑪	電源状態表示ランプ	⑫	Wi-Fi状態表示ランプ

## 2 状態表示LEDライト

LEDライトの状態	カメラの状態	解決の方法
黄色 電源状態ランプ 点灯	充電中	
黄色 電源状態ランプ 点灯ののち消灯	充電完了	
Wi-Fi状態ランプ 青色の点滅	接続待機中	
Wi-Fi状態ランプ 赤色点滅	接続設定中	もしも1分以上点滅が続いて 接続が成功しない場合は、 カメラをリセットし、 ルーターのWi-Fi設定を ご確認ください。
Wi-Fi状態ランプ 消灯	正常動作中 または 電源OFF	

## 3 カメラの設定・設置

### 1 スマートフォン用アプリのインストール

#### 1.1 機器の電源投入

使用を開始する前に、充電ケーブルをDC5V/1A出力の携帯電話充電器に接続し、機器を充電してください。最初に充電するときは、最低でも6時間以上充電してください。いったん充電が終了すると、機器の電源を切ることができます。

#### 1.2 スマートフォン用アプリのインストール

アプリ名：DoBy

右のQRコードをスマートフォンで読み取り、アプリをダウンロードしてインストールしてください。

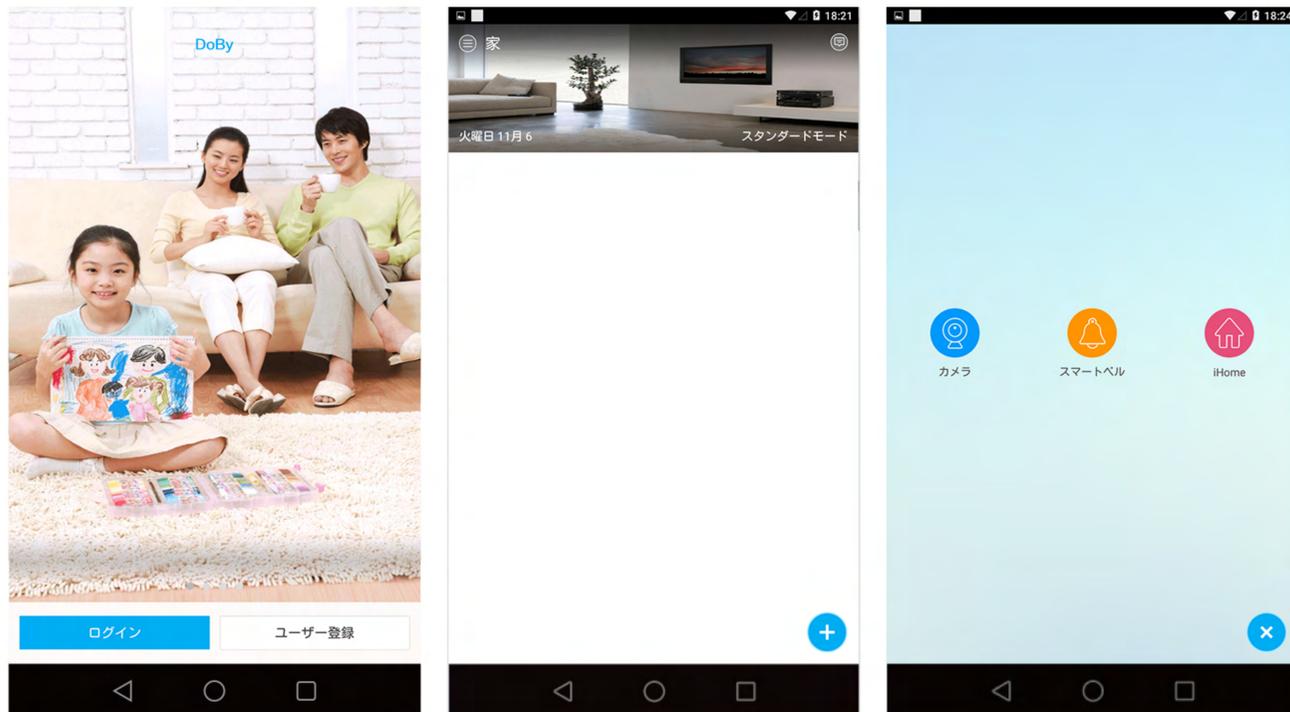


### 1.3 ユーザー登録とログイン

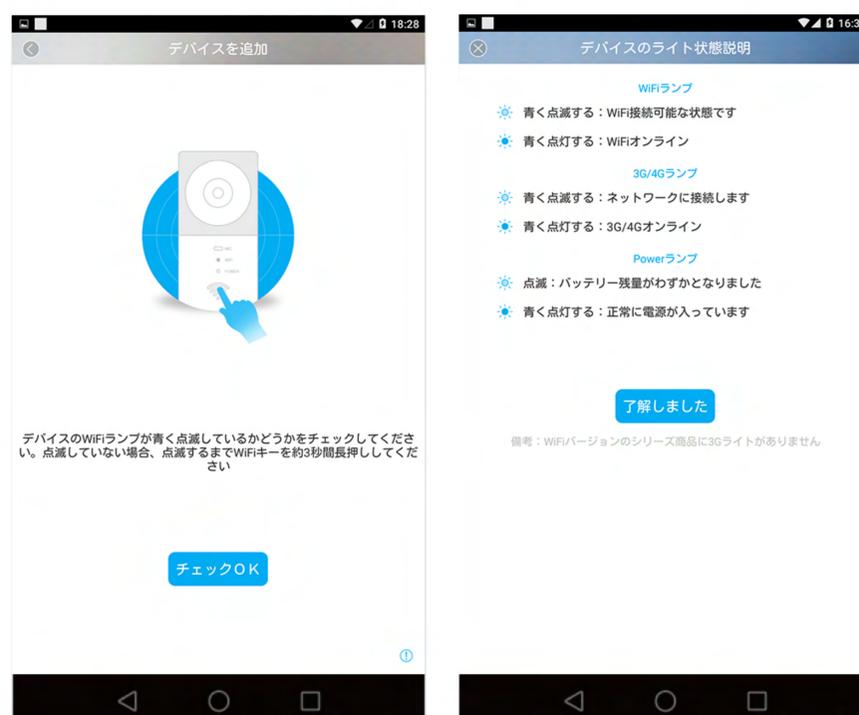
アプリを起動して「ユーザー登録」をタップし、新規アカウント番号を登録して画面の案内にしたがって操作してください。すでにアカウントをお持ちの場合は、直接「ログイン」をタップしてください。

### 1.4 機器の登録

1.4.1 アカウント登録・ログインが成功すると「ホーム」に入ります。画面右下の「⊕」をタップし、次に「カメラ」を選択してください。



1.4.2 カメラをWi-Fiの信号を強く受信できる場所に置き、カメラの電源スイッチ（P1参照）をONにしてください。Wi-Fi状態表示ランプが青色に点滅することを確認してください。もしも青色に点滅していたら、「はい」をタップしてWi-Fi接続の設定に入ります。もしも点滅していない場合は、Wi-Fiボタンを3～5秒間押し続け、Wi-Fi状態ランプが青色に点滅するのを待ってから「はい」をタップしてWi-Fi設定ページへ進んでください。



### 1.4.3 Androidスマートフォン - 機器の追加

1.4.3.1 Androidスマートフォンでは、システム設定→Wi-Fi でカメラのデバイスIDを選択・追加してください（例：DOG-XXXXX）パスワードは11111111です。

1.4.3.2 DoByに戻って「設定へ」をタップし、Wi-Fi設定の画面で接続するWi-Fiルーターを選択し、パスワードを入力して「次へ」をタップしてください。

1.4.3.3 接続成功です。

1.4.3.4 Wi-Fi状態表示ランプが1分以上赤点滅を続ける場合は、ルーターのパスワードが間違っているか、Wi-Fiルーターの動作障害の可能性ががあります。



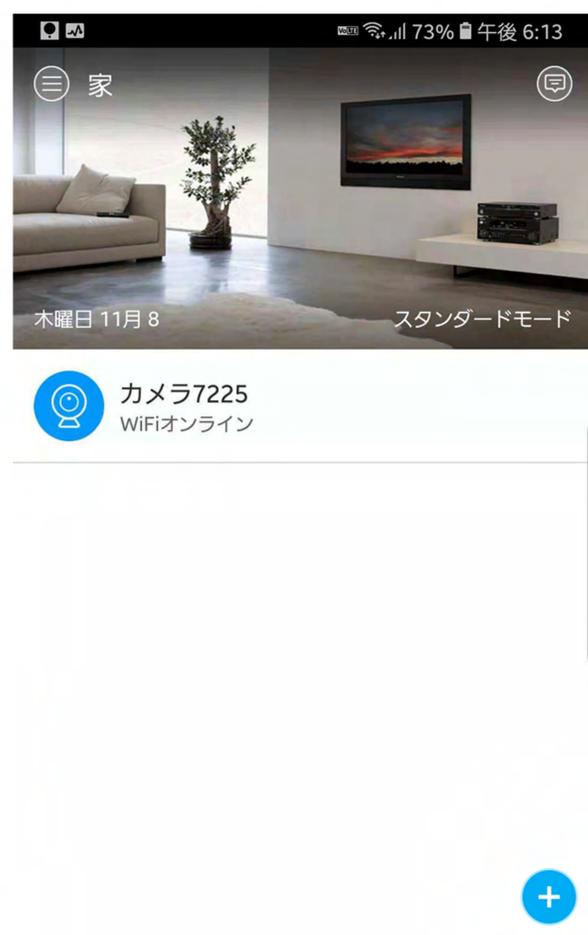
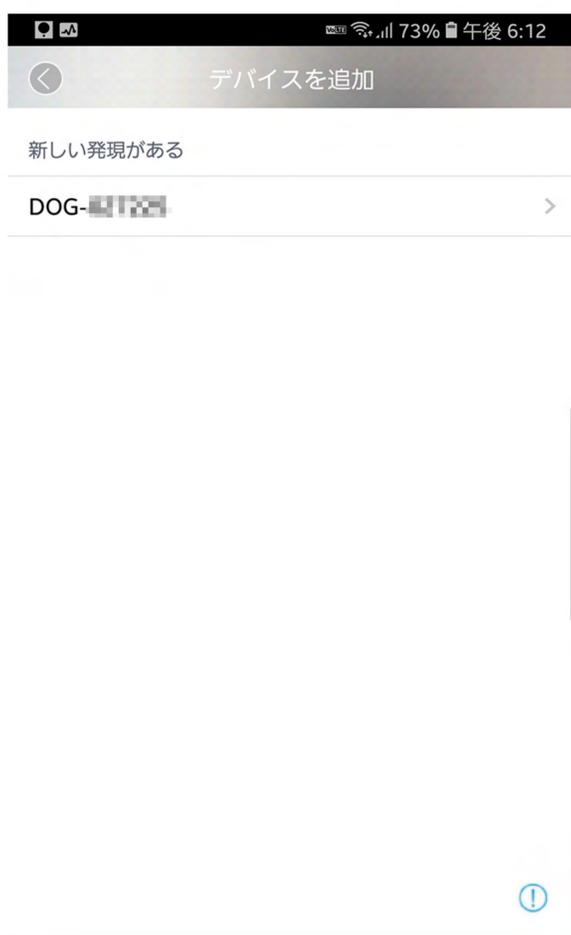
ご注意

#### Wi-Fiの再設定

パスワードが間違っているか、接続ネットワークを変更する場合は、以下の手順でWi-Fiを再設定することができます。

カメラの電源を入れ、Wi-Fi状態表示ランプの点灯を待ちます。

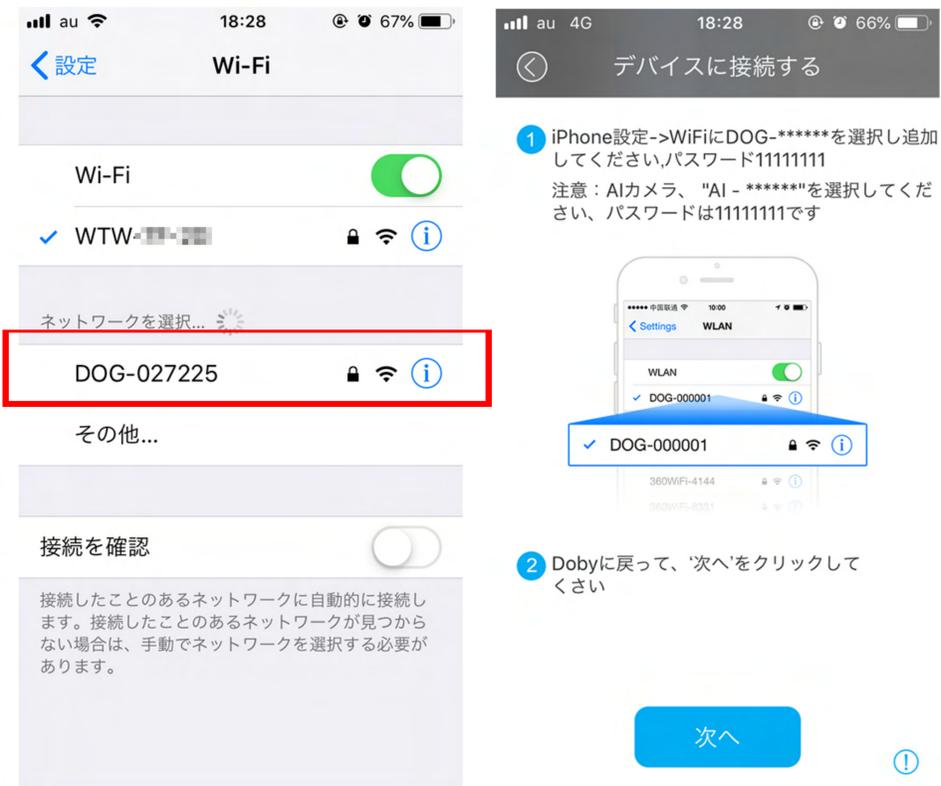
Wi-Fiリセットボタンを3-5秒間押し続け、Wi-Fi状態表示ランプが青点滅したら手順1.4.2に戻り、もう一度カメラを追加します。



※5GHz帯のWi-Fiルーターには対応していませんのでご注意ください。

## 1.4.4 IOSシステム - 機器の追加

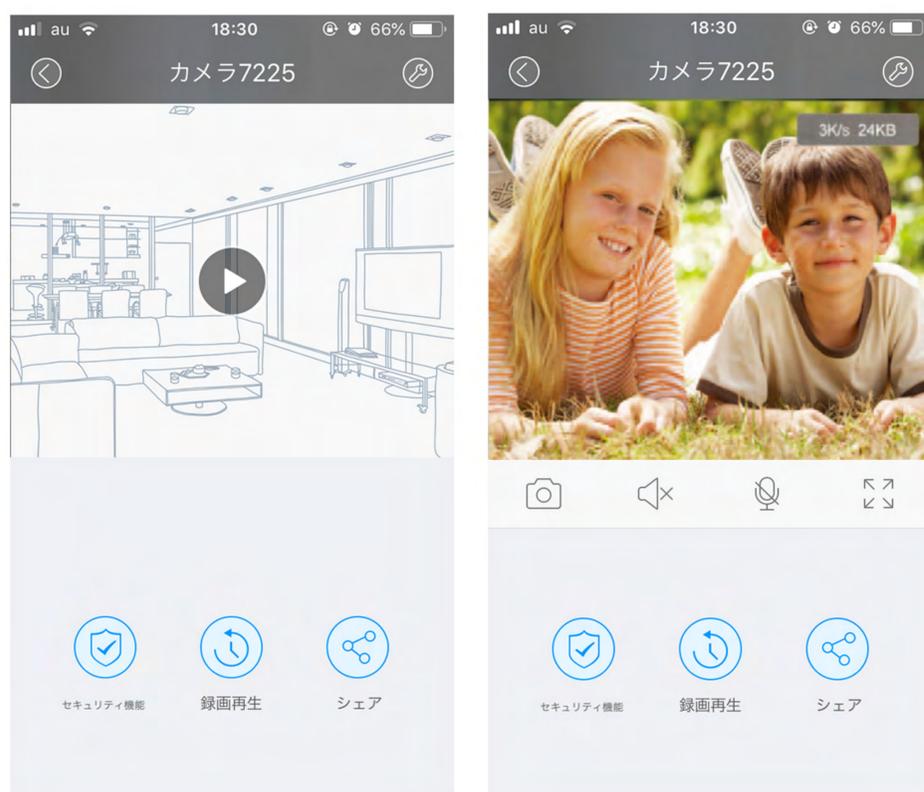
iPhone: システムの「設定」→「Wi-Fi」を開き「DOG-XXXXX」を選択して接続します。パスワードは「11111111」（1が8つ）です。DoByに戻り、「次へ」をタップしてください。



※5GHz帯のWi-Fiルーターには対応していませんのでご注意ください。

## 1.5 映像を見る

1.5.1 アプリの「ホーム」画面に表示されている一覧から機器を選択し、カメラ映像表示ページに入ります。「▶」をタップすると、ライブ映像を見ることができます。



## 1.5.2 メニューバー

- ・📷 カメラ：現在のライブ映像画面をキャプチャし、機器の画像アルバムに保存します。
- ・🔊 音声：タップすると、カメラ内蔵マイクの音声を聞くことができます。
- ・🔇 （本機ではサポートしていない機能です）
- ・🔍 フルスクリーン：タップすると映像を画面全体に拡大表示します。
- ・🔒 セキュリティ機能：「動き検知」機能を有効にしたのち、カメラの映像に動きを検知したとき、静止画像をキャプチャして、携帯機器へ通知をおこないます（図1.5.2）。  
メニュー内で、動き検知（ON/OFF）、センサー感度（赤外線人感センサーの感度を必要に応じて高/中/低に設定できますが、現行バージョンではサポートされていません）、インターバルアラーム（アラームの時間間隔）、アラーム警報時間（曜日・時間帯）を設定できます。
- ・🔄 録画再生：内蔵SDカードに保存された映像を再生します。
- ・🔗 シェア：Dobyアカウントを登録済みの親類や友人に、映像を共有することができます。（同時に複数人が映像を見ることはできません。一度に映像を見ることのできるのは一人だけです。）

## 1.5.3 ⚙️ 設定（図1.5.3を参照）

- ・デバイス名：機器に任意の名前をつけることができます。
- ・WiFi設定：Wi-Fiの接続設定をやりなおすことができます。
- ・デバイス情報：機器の状態の情報を見ることができます。
- ・自動録画：「動態検知」または「録画しない」を選択します。  
※本製品は、常時録画の機能はありません。
- ・MicroSDカード：機器の内蔵SDカードの状態を表示します。  
(SDカードを取り出したり、交換することはできません)
- ・映像の向き：「デフォルト（正面）」または「逆向き（上下回転180°）」を選択します。
- ・デバイスタイムゾーン：必要に応じてタイムゾーンを変更することができます。

## 1.5.4 赤外線人感センサー

機器からおよそ5m以内に動くものを検知した場合、動き検知警報がスマートフォンアプリに通知されます（図1.5.4a）。一回の警報に対し、約30秒の映像が録画され、静止画像が送られます（機器のWi-Fiへの接続の有無にかかわらず、映像は録画されます）。

**ご注意ください：ロック画面へのアプリの通知を許可するようにしてください。設定方法はスマートフォンによって異なる場合があります（図1.5.4b）。**



図1.5.2



図1.5.3



図1.5.4a



図1.5.4b

## 2 機器の設置について

この機器は、通常は壁面または柱に固定して設置します（できるだけ多く太陽光にあたるように）。固定する壁面は十分な厚みがあり、最低でも機器の重量の3倍以上の荷重に耐える必要があります。必要に応じて適切な設置場所を選択してください。

2.1 製品の設置の前に、スマートフォンなどを使用して、設置場所で安定したWi-Fi接続が可能か確認してください（2本以上のアンテナ表示が出ること）。設置場所がWi-Fiの届かない場所の場合は、Wi-Fiリピーターを設置することでWi-Fiの電波到達距離を延長できます。リピーターを設置する場合は、ルーターとカメラの中間で、2本以上のアンテナ表示が出るようにしてください（ルーターおよびリピーターの設置説明書を参照してください）。

2.2 壁面への設置方法（図2.2）：設置ガイドステッカーを設置場所に貼り付け、壁面に穴をあけて付属のアンカーを差し込んでください。  
（設置場所は、日当たりのよい場所を選択してください）。

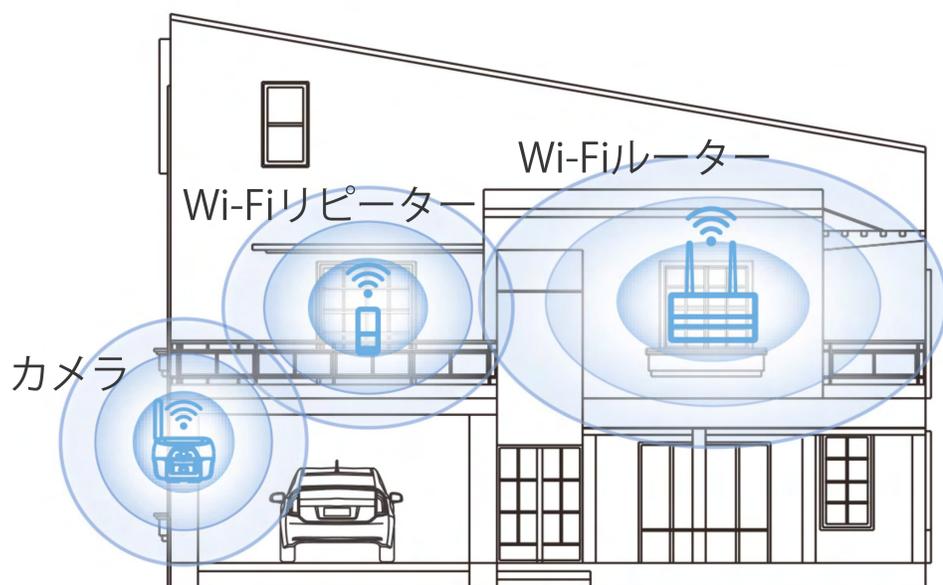


図2.1

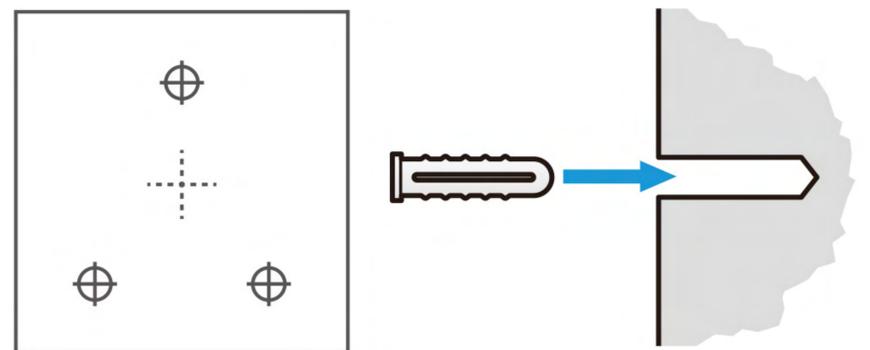


図2.2

2.3 取付基台を設置ガイドステッカーの位置に合わせ、付属のねじを使用して固定して下さい。木製の壁面に設置する場合は、アンカーを使用せずに直接ねじを使って取付基台を固定して下さい。取付基台が固定出来たら、カメラを基台に取り付けて、ボルトで固定して下さい（図2.3）。

2.4 バンドタイプ設置方法：柱にカメラを設置する場合の取付方法です。まずバンドで取付基台を柱に固定し、バンドをできるだけ強く締めてください。その後カメラを基台に取り付け、ボルトで固定して下さい（図2.4）。

## 2.5 設置場所の選択時の注意：

2.5.1 できるだけたくさんの太陽光を受けられる場所を選択してください。

2.5.2 動きのあるものによって邪魔されるような場所を避けて設置してください。

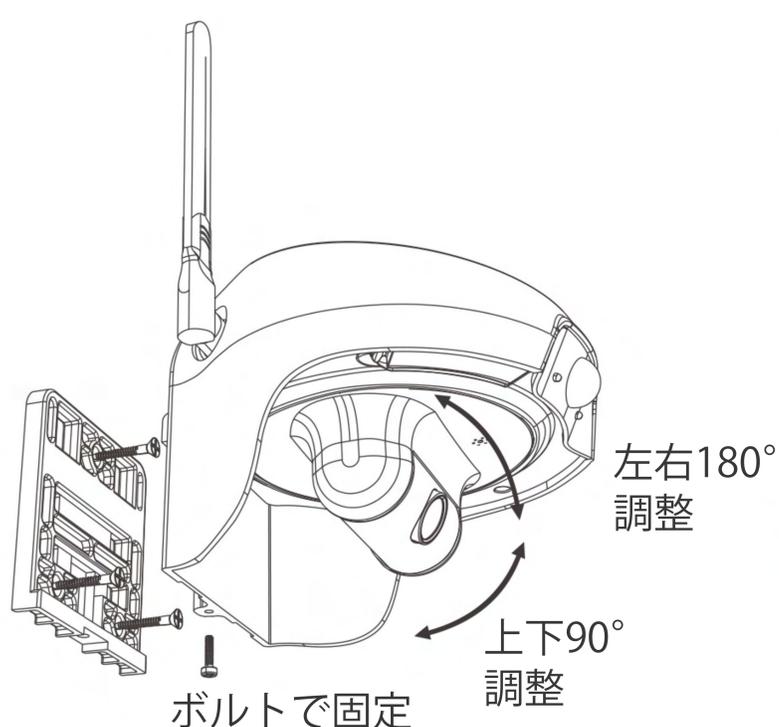


図2.3

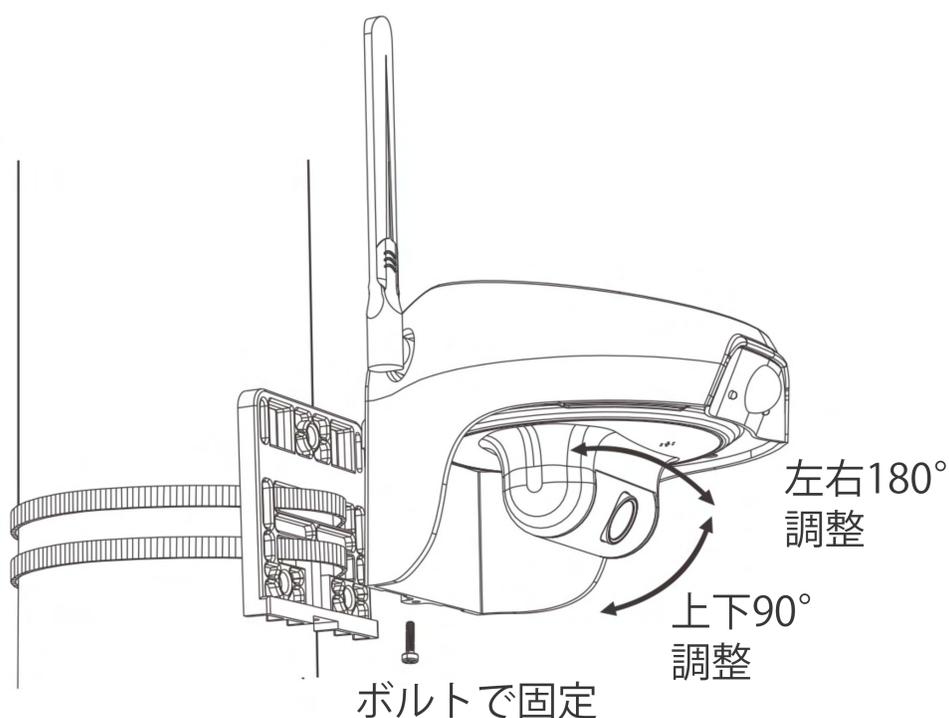


図2.4

2.6 日照量の世界分布（図2.6）。設置する国・地域の日照量が適切かどうかをご確認ください。最大日照量が1.0～2.9の地域の場合、日照量の不足を補うため、定期的に充電コネクタからのバッテリーの充電が必要となる場合があります。

（最大日照量とは、晴天日に得られる最大の太陽放射照度のこと。

単位：1000w/m<sup>2</sup>）

2.7 カメラの動作日数は、太陽光による充電時間と、起動・録画の回数によって変動します。図2.7はこれら3つの関係性を示しています。本製品の使用時は、この図をご参照ください。

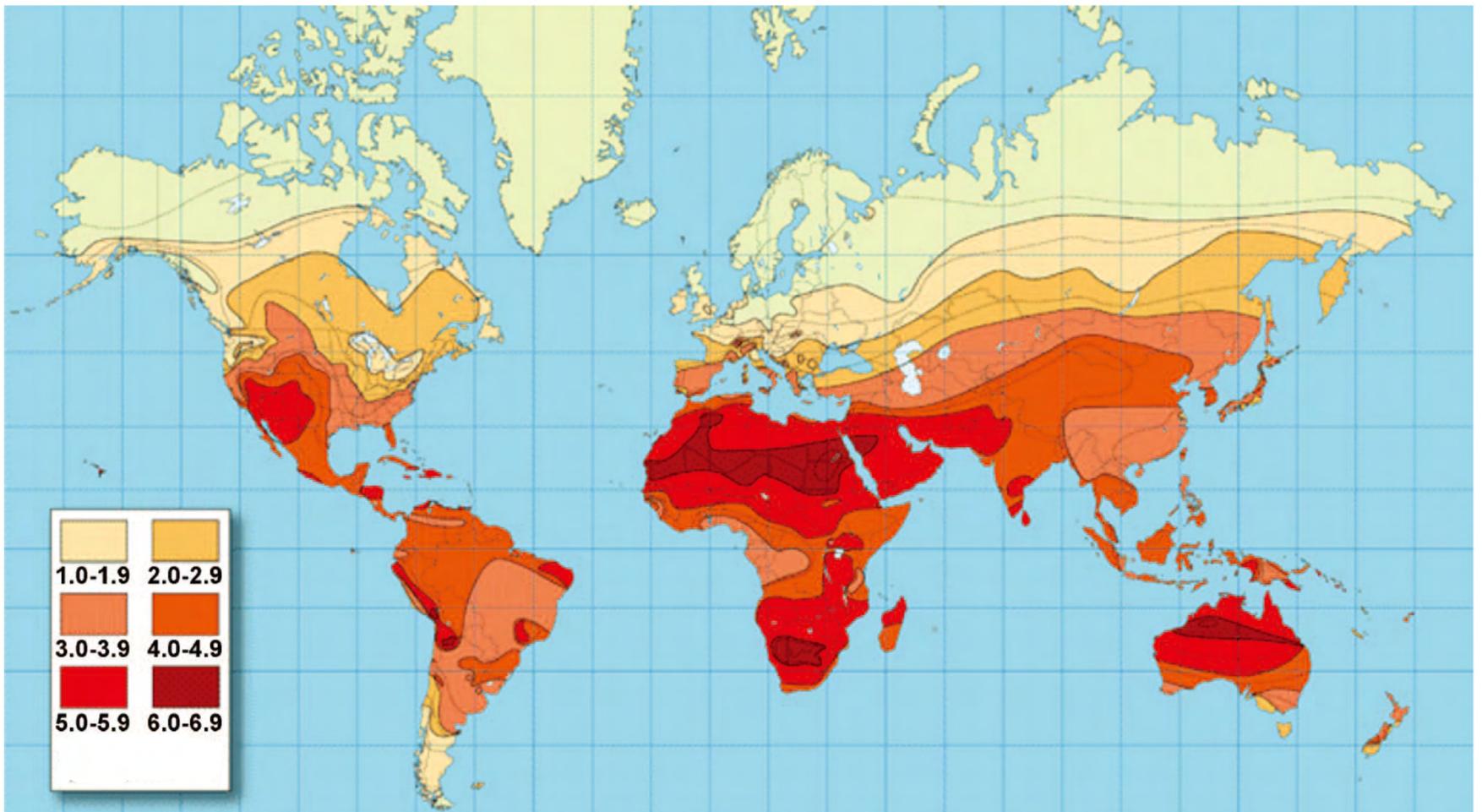


図2.6

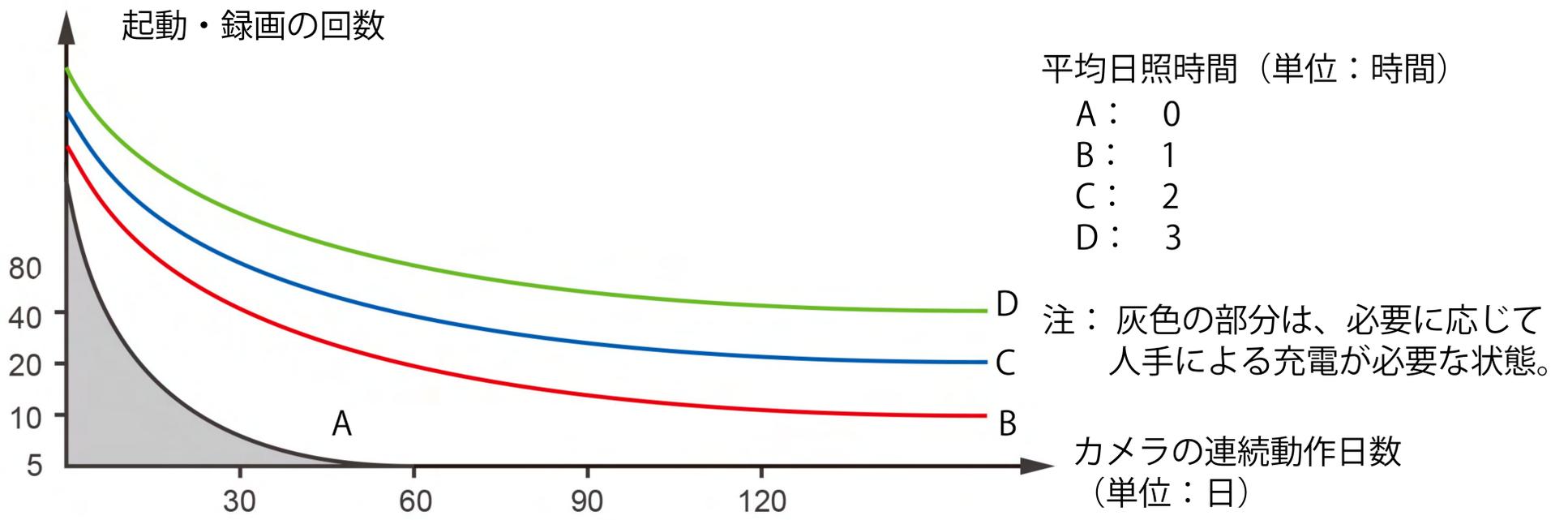


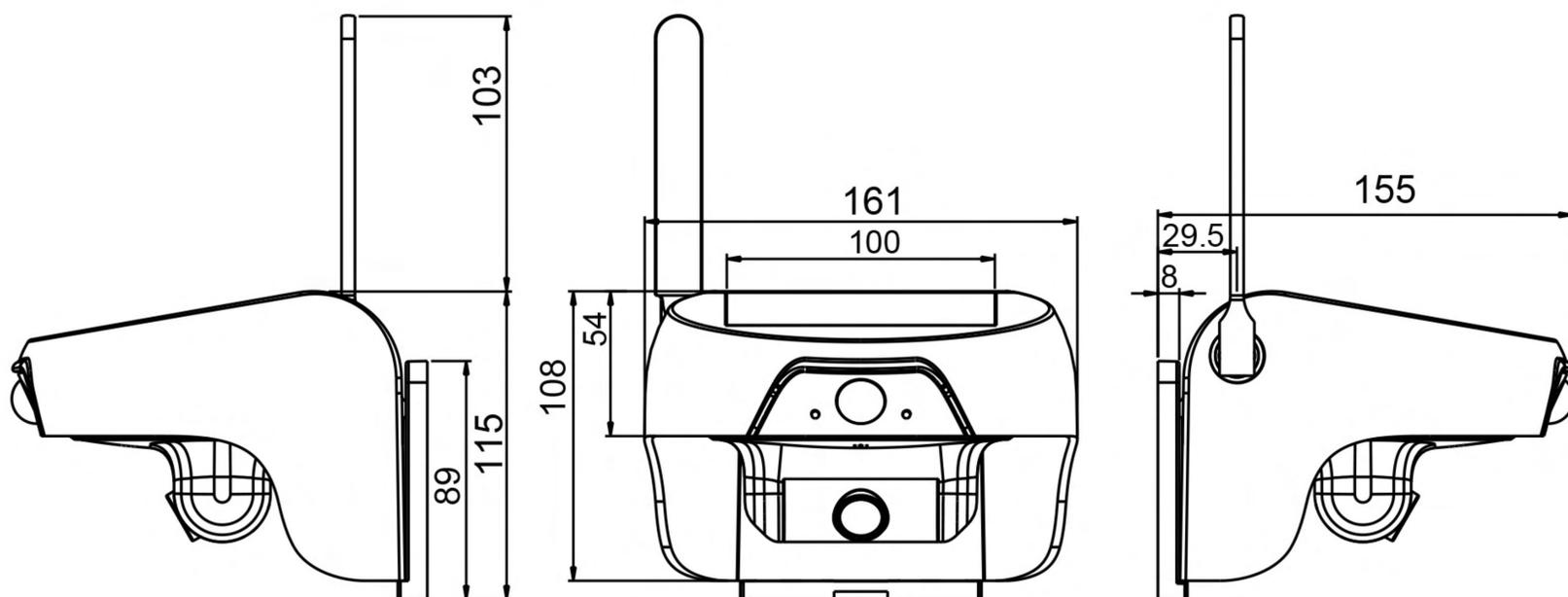
図2.7

## 2.8 ご注意

赤外線人感センサーは、動く物体の赤外線を検知して動作します。したがって、雲の動きによる太陽光の変化や、自動車の動き、風による木の葉の動きなどによっても検知が働くことがあります。

# 4

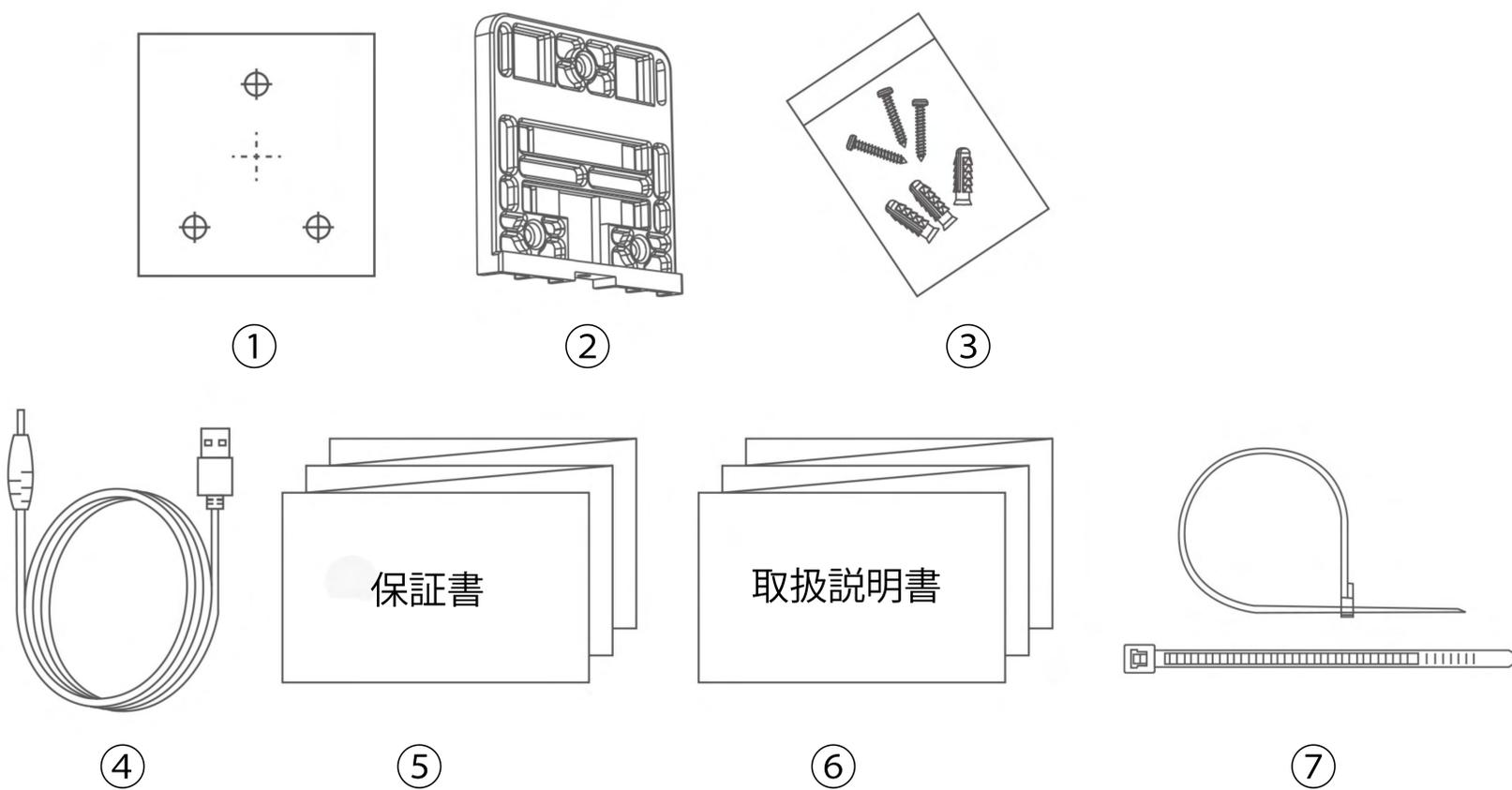
## 製品の寸法



(単位：mm)

# 5

## 同梱アクセサリー



①	設置ガイドステッカー x 1	②	取付基台 x 1
③	ねじセット x 1	④	充電ケーブル x 1
⑤	保証書 x 1	⑥	取扱説明書 x 1
⑦	取付バンド x 2		

## 6 仕様

製品名	WTW-IPW967
レンズ	3.6mm / M12 / 90°
ビデオ	H.264エンコーディング
オーディオ	マイク内蔵
Wi-Fi	IEEE802.11b / g / n (2.4GHz)
赤外線LED	赤外線LED内蔵
赤外線人感センサー	反応距離 = 5m以内
記録サイクル	検知・動作から30秒間操作がなければ、待機モードへ
P2P接続	サポート
バッテリー残量表示	アプリで表示
標準太陽光パネル	最大出力：150mA / 5.5V (太陽光の強度や照射角度によって変化します)
記憶容量	内蔵microSDカード 32GB
バッテリーと動作待機	6800mAh：20時間の太陽光充電で1か月間待機可能。 (1日あたり10～20回の起動・記録の場合)
外形寸法	161 x 155 x 108 mm
重量	800 g
耐水レベル	IP55

### 1. 機器の登録に失敗しました。

いくつかの原因により機器の登録に失敗することがあります。

#### ① アプリ登録時の接続タイムアウトエラー

解決方法： Wi-Fi状態表示ランプが1分以上赤色点滅を続ける場合、リセットボタンを3-5秒押し続け、Wi-Fi状態表示ランプを青色点滅させてください。ルーターからの信号の強度およびルーターのパスワードを確認し、再度カメラの追加を試してください。

#### ② 「デフォルトパスワード11111111を入力してください」と表示される (いくつかのAndroidスマートフォンで発生)

解決方法： この障害はスマートフォンとカメラ間の接続が正常にできない場合に発生します。スマートフォンのWi-Fi設定画面を使用して手動でカメラの内蔵Wi-Fi (Wi-Fiの名前：DOG-XXXXXX) に接続し、アプリに戻ってください。もし症状が改善しない場合は、スマートフォンのWi-FiをいったんOFFにし、再度ONに戻して設定をやりなおしてください。

### 2. WTW-IPW967は常時動作しますか？ カメラの消費電力を調整できますか？

カメラは1か月あたり4-5日の太陽光充電があれば、1日あたり10-20回の起動・録画をしながら動作を続けることが可能です。

もしもバッテリー残量低下の表示が出る場合は、

① アラームの誤検知による起動をできるだけ減らす： 赤外線遮断シートを使用したり、動き検知機能をOFFにすることで電力消費を減らすことができます。

② USB充電ケーブルを使用してバッテリーを充電することができます。

### 3. 内蔵microSDカードに保存された映像をPCで見ることができますか？

内蔵microSDカードに保存された映像は、Wi-Fi接続したスマートフォンで再生することができます。